

総評

芦屋市環境処理センター長期包括的運營業務委託提案方式専門委員会（以下、「専門委員会」という。）は、優秀提案者決定基準に基づき、応募者から提出された企画提案書を審査した。

初めに、応募者である応募者赤及び応募者白の提案内容は、1次評価において要求水準を満たした内容であった。

次に、2次評価における非価格要素について、応募者赤の提案は、焼却施設の維持補修、適正運転、環境保全の点で非常に優れた提案であった。

また、応募者白の提案は、施設周辺地域への貢献、独自提案の大規模災害に対するバックアップ、不燃物処理施設との業務連携で非常に優れた提案であった。

このことから、応募者赤及び応募者白の提案内容は、ともに本件業務の目的である、施設の効果的な運営の確保を実現させることが可能であると評価されたことから、非価格要素点を算定した。

次に、価格要素について、応募者赤及び応募者白の提案価格は、ともに予定金額の範囲内であったことから、算定式によって価格要素点を算出した。

最後に、非価格要素点と価格要素点を加算して総合点を算定した結果、応募者赤の総合点が505.10点で、最も高い総合点となったことから、専門委員会は、応募者赤を芦屋市環境処理センター長期包括的運營業務の優秀提案者とし、総合点が424.75点であった応募者白を次点提案者と特定した。

最後に、今後9年間にわたって本件業務が実施されることに際して、芦屋市と優秀提案者は互いに良きパートナーとなり、事業を展開していく必要がある。専門委員会としては、以下の事項に十分に配慮されたうえで、これまで以上に地域との信頼関係を深めながら、芦屋市の循環型社会の構築・推進に寄与されることを切に期待する。

- ・焼却施設が水銀濃度超過により一時運転を停止していたことを踏まえ、環境保全基準の確実な遵守と、施設の安定稼働に努めていただきたい。
- ・大規模修繕については、十分に市と協議の上、実施していただきたい。
- ・本件業務から得られる維持管理に係る情報の取り扱いについては、市と十分協議をしてください。
- ・パイプライン施設の障害発生については、早期復旧に努めていただきたい。
- ・不燃物処理施設との連携については、更なる改善に努めていただきたい。

令和2年11月25日

芦屋市環境処理センター長期包括的運營業務委託提案方式専門委員会